

原木及び木材製品の流通に関する見通し調査(平成26年3月実施分)

1. 調査対象 道産針葉樹原木の消費量が概ね年間1千m³上の製材工場及び合板工場
2. 調査実施時期 平成26年3月
3. 調査の内容 (原料在庫状況)前年同時期と比べた認識について選択式(「多い」「少ない」「変わらない」)により調査
(製品の荷動き)前年同時期と比べた認識について選択式(「良い」「悪い」「変わらない」)により調査
4. 企業判断指数の算出方法
[(回答全体のうち「多い」「良い」と回答した企業の比率(%)) - (回答全体のうち「少ない」「悪い」と回答した企業の比率(%))]
(最大値100/最小値-100)
5. 調査結果(平成26年3月実施分の回答企業数は101社)

【①原料在庫状況(トマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
H25.6	-13	-21	-19	-	-	-
H25.9	-	-13	-20	-2	-	-
H25.12	-	-	-59	-53	-52	-
H26.3	-	-	-	-51	-61	-57

原木在庫量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m³)

	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
当年	150,866	141,537	108,879	-	-	-
(前年)	203,220	188,382	141,463	161,054	150,666	141,537
対前年比	74%	75%	77%	-	-	-

(概況)

原料在庫は昨年比で大幅に少なく、この傾向は4~6月期にかけての見通しも同様。

(回答企業の主なコメント)

原料不足は続く見通し。/原木入荷が心配。/極端な品不足。/4月以降、値下がりの方に向かうと思われる。/今年は原木の確保に苦勞する年になるかもしれない。/不足感は続くものと思われる。

【②製品の荷動き(トマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
H25.6	7	26	14	-	-	-
H25.9	-	52	45	20	-	-
H25.12	-	-	71	48	3	-
H26.3	-	-	-	42	21	6

原木消費量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m³)

	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
当年	198,920	209,350	211,176	-	-	-
(前年)	189,227	190,778	195,625	158,417	198,920	209,350
対前年比	105%	110%	108%	-	-	-

(概況)

現状の製品荷動きは昨年比で良好だが、4~6月期にかけての見通しでは昨年並みとなる傾向。

(回答企業の主なコメント)

受注良好は続く見通し。/4月以降、消費税UPによる住宅着工数に不安あり。/4月以降も荷動き良い予想。/一般住宅が落ち着くので、7月からは注文が減ると思われる。

【③原料在庫状況(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
H25.6	-12	-10	-25	-	-	-
H25.9	-	-31	-37	-19	-	-
H25.12	-	-	-63	-61	-63	-
H26.3	-	-	-	-56	-69	-66

原木在庫量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m³)

	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
当年	247,432	214,102	172,053	-	-	-
(前年)	312,967	284,599	242,441	276,500	247,432	214,102
対前年比	79%	75%	71%	-	-	-

(概況)

原料在庫は昨年比で大幅に少なく、この傾向は4~6月期にかけての見通しも同様。

(回答企業の主なコメント)

原料調達価格面、数量面で困難が予想される。/カラマツ不足は当面続くと予想。/原料の確保が難しくなっている。/引き続き業界全体で原料不足。

【④製品の荷動き(カラマツ)】

企業判断指数 (太字は調査時点の現状認識、斜体文字は見通し)

調査時点	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
H25.6	3	9	16	-	-	-
H25.9	-	39	45	14	-	-
H25.12	-	-	59	55	12	-
H26.3	-	-	-	72	45	25

原木消費量(「製材・木材チップ工場動態調査」より) (m³)

	H25.4-6	H25.7-9	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9
当年	292,853	280,546	280,039	-	-	-
(前年)	293,718	281,034	264,533	272,583	292,853	280,546
対前年比	100%	100%	106%	-	-	-

(概況)

現状の製品荷動きは昨年比で良好だが、4~6月期にかけての見通しでは昨年並みに近づく傾向。

(回答企業の主なコメント)

荷動きは活発になると予想。/夏頃落ち着く。/製品価格が上昇中。